

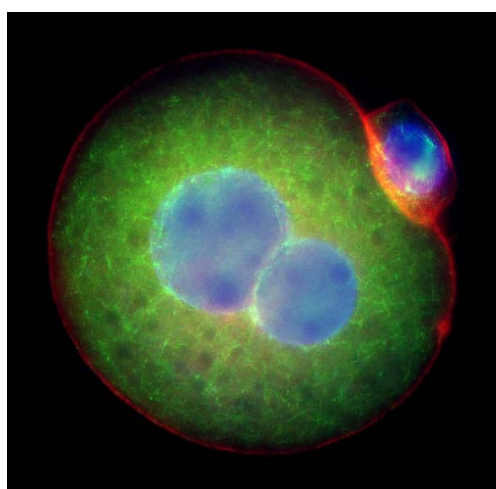
公募開始日：2009 年 6 月 3 日

Assistant Professor and Postdoctoral Positions

HiIRAGI Lab at iCeMS, Kyoto University



物質-細胞統合システム拠点 (Institute for Integrated Cell-Material Sciences = iCeMS) 終研究室では、マウス初期胚を用いた研究を推進する若手教員（助教）とポスドクを募集しています。



当研究室の目標は、全能性を細胞、分子レベルで理解することであり、そのために、まず、ほ乳類初期発生の基本原則を理解することを目指しています。現在、マウス胚における時空間パターン形成と中心体継承の分子プログラムの解明に取り組んでいます。私たちはマウス初期胚ライブイメージング技術確立し、発生プロセスにおける数々の驚くべき現象を捉え、哺乳類特有のパターン形成モデルを提唱しました。
([Hiiragi Lab. at MPI](#))

応募者には、発生メカニズムを統合的に理解するための、分子生物学実験の技術は勿論、顕微鏡やイメージングの知識や経験が必要です。更に、多分野の手法を駆使するため、物理・数学に対する広範な興味や、コンピュータプログラミングの経験があれば、有利です。助教は研究室としての、及び、独立のプロジェクトを発展させるとともに、他の iCeMS 研究者と共同研究を展開することが期待されます。

教員ポジションの任期は5年とし、期間満了前にさらなる任期延長を認めるかどうかの審査が行われます。

応募の詳細は[こちら](#)をご覧ください。書類審査の後、面接を行います。

応募は随時行っていますが、適任者が決定次第、締め切ります。